

(様式1)

平成26年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 091	提案機関名 かながわ西湘農業協同組合
要望問題名 農業地での簡易的な鹿害の防除対策について(継続)	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模(面積、数量等) 】 <p>農業地での食害の被害がある。また、若木を食害し、根元から折れる被害もある。しかし、駆除には資格が必要であり、鳥獣自体が大型でのため、個人での駆除は難しい状況にあり、組合員の栽培意欲の低下にもつながっている。</p> <p>防除方法として電気柵等があるが、園地を囲うには、設置労力や設置後の除草管理の必要があり、高齢者には重労働であり普及が進まない。</p> <p>農業地の鹿害について高齢者でも実施可能な簡易的な防除方法の確立の試験検討についてお願いしたい。</p>	
解決希望年限	<input type="checkbox"/> ①1年以内 <input type="checkbox"/> ②2～3年以内 <input type="checkbox"/> ③4～5年以内 <input type="checkbox"/> ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	<input type="checkbox"/> ①農業技術センター <input type="checkbox"/> ②畜産技術所 <input type="checkbox"/> ③水産技術センター <input type="checkbox"/> ④自然環境保全センター
備考	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	農業技術センター	担当部所	企画経営部
対応区分	<input type="checkbox"/> ①実施 <input type="checkbox"/> ②実施中 <input type="checkbox"/> ③継続検討 <input type="checkbox"/> ④実施済 <input type="checkbox"/> ⑤調査指導対応 <input checked="" type="checkbox"/> ⑥現地対応 <input type="checkbox"/> ⑦実施不可		
試験研究課題名	(①、②、④の場合)		
対応の内容等	<p>鹿害を防止する新たな技術に関する研究課題については、研究対象となる技術的内容及び実現可能性の理由から、現時点では実施は不可能です。</p> <p>県西地域では、鳥獣被害対策チームが発足し、被害状況調査や対策の普及啓発に取り組んでいます。農業技術センターからは、鳥獣害分野の農業革新支援専門員および地域の普及指導員がチームに参画しており、今後も有用な情報の収集・提供等、普及部門をとおして支援してまいります。</p>		
解決予定年限	<input type="checkbox"/> ①1年以内 <input type="checkbox"/> ②2～3年以内 <input type="checkbox"/> ③4～5年以内 <input type="checkbox"/> ④5～10年以内		
備考			